

う超高齢化社会を迎えるにあたり、要介護者の急増や福祉ニーズの多様化（保健・医療・福祉の包括的サービスへのニーズ）に対応できる介護福祉士の育成を目指します。

地域社会学科

（2年制・入学定員100人）

行政コースと経営コースの二コースに分かれます。

行政コースは地域づくりを学び、それを実際の行政へ応用する能力を持った人材の育成を目指します。

経営コースは地域と調和した産業の経営理論とその実践手法を学び、地域産業の担い手となる人材の育成を目指します。

宮城一男氏（学長就任予定者）によれば、文部省との折衝で最も苦労したのは地域社会学科の設置についてであったとのこと。文部省は当初難色を示していたのですが、地方の活力を生かした均衡ある国土の発展が叫ばれて久しい現代において、従来の学問体系では対応できない地域の産業・経済・行政・歴史を学問的に研究し地域の活性化に役立てることの重要性を熱く訴え、同学科設置にこぎつけたものです。

ちなみに地域社会学科は秋田桂城短大が全国にさきがけての設置となるため、内外の大学関係者の注目を集めており、同大の誇りとするところなのです。

秋田桂城短大設置による経済効果

短大生は、学生生活を送るかわら飲食品、衣料品、文房具、書籍の購入、下宿代の支払いなど、さまざまな消費活動を行います。もちろん、短大に勤務する教職員についても同じことがいえ、そのかなりの部分は短大所在都市である大館で支出されることになりま。これらの消費支出は地元への「所得」となり、大館の経済を潤します。そのため、大館市として、秋田桂城短大が開学した後にもたらされる経済効果を無視することはできません。

開学後二年を経過した時点で学生総定員と教職員数を合わせると約五百人。試算によると、以後毎年二十二億円以上の経済効果が見込まれており、秋田桂城短大の開学は、大館の経済活性化への大きな起爆剤となることが予測されます。

秋田桂城短大設置による社会的・文化的効果

秋田桂城短大は、ただ単に高校卒業生を受け入れて高等教育を施し、世に送り出すといった高等教育機関としての機能を果たすだけにとどまらず、数多くの効果をもたらすものと思われま。例を挙げると：

・地域社会への人材供給

・高等教育の機会創出
・地元の経済界・教育界への情報提供

・市民を対象とする施設の開放や、公開講座などのコミュニティサービス（別項参照）
・地域問題の調査・研究。行政への助言・提言

・若者の地元定住促進
・周辺整備による都市景観向上
・大館の知名度アップ
・全国からの学生・教員の流入による人的交流の促進

このように、短大設置による社会的・文化的な波及効果には計り知れないものがあります。

今後のスケジュール

昨年十二月に文部省から第一次設置認可申請の合格判定が下された秋田桂城短大。しかし、八年四月の開学を達成するためには、越えなければならぬハードルがまだ控えています。

今月には、第二次設置認可申請（教員三十八人の資格審査）があり、十月ごろには建物の現地審査が待っています。さらに、看護学科卒業と同時に看護婦国家試験の受験資格を得られるよう、また、人間福祉学科卒業と同時に介護福祉士の国家資格が得られるように、文部省への看護婦学校指定申請や厚生省への介護福祉士養成施設指定申請も進められており、十二月末には文部省の設置審議会答申

（最終判定）が予定されています。その後、学生の募集を開始し八年二月ごろに入学試験を実施、四月の開学を迎えることとなります。

◇ ◇ ◇
夢の実現まではあとわずか。開学後の順調な運営のためには、学生にとって魅力のある短大を形成することが何よりも大切です。

そのため、ハード面では大館名物「曲げわっぱ」をモチーフにした斬新な校舎をゆとりのあるキャンパスに配置し、施設を市民に開放することで学生ばかりでなく市民からも親しまれる短大を目指します。またソフト面では、秋田の自然と歴史、雪国の生活と文化など地域社会を学ぶ独創的なカリキュラムを組むなどして、地域社会に融合した短大を目指します。

今後秋田桂城短大を「私たちの短大」として育んでいきたいものです。短大開学へ向け、皆様のご支援をよろしく願います。

第1回大学公開講座

日程

7月3日（月）

18時30分～18時40分 開講式

18時40分～20時30分

「大館市の産業の現状と課題」

講師 今井 敏信 氏

（弘前大学教養部長・教授）

7月4日（火）

18時30分～20時30分

「高齢者福祉の視点と課題」

講師 出雲 祐二 氏

（秋田桂城短期大学）

地域総合研究所員

7月5日（水）

18時30分～20時30分

「北奥羽の国際化」

講師 ビクター・リー・

カーペンター 氏

（弘前大学助教）

7月6日（木）

18時30分～20時30分

「生きること」の哲学

講師 村岡 晋一 氏

（秋田桂城短期大学）

地域総合研究所員

7月7日（金）

18時30分～20時30分

「今求められている看護と教育」

講師 上野 玲子 氏

（秋田桂城短期大学）

地域総合研究所員

20時30分～21時

閉講式・修了証書授与式

ところ・中央公民館

受講料・無料

定員・各講座80人

※全講座を受講したかたには修了証書が授与されます。

中央公民館 ☎ 42-4369